

南九州短期大学 国外研修



令和元年（2019年）9月6日（金）～16日（月）

本学の伝統的な行事である『国外研修』が令和元年9月6日（金）から16日（月）までの11日間の日程で、アメリカ合衆国・ワシントン州シアトルで行われました。今年度はビジネス・キャリアコース、グローバル・コミュニケーションコース、大学編入コースの学生5名が参加しました。

名門・ワシントン大学を拠点



現地では、アメリカの名門・ワシントン大学内にオフィスがある「FIUTS」という受け入れ団体のもと、毎日活動が行われました。キャンパス内には映画に出てきそうな歴史的建造物や、大学のシンボルであるハスキードッグの銅像があったりと、まさに“名門”と言うべきものがたくさんありました。天気がいい日は、遠くにうっすらと浮かぶレニア山も見ることができました。

“アンバサダー”との活動



研修期間中は、ワシントン大学に在籍している学生たちが“アンバサダー”として1対1で本学学生とペアになり、研修のお手伝いをしてくれました。皆とても気さくな学生たちばかりで、英語学習のサポートだけでなくアメリカでの生活にまつわる様々な疑問にもすぐに答えてくれました。

ホームステイ



学生たちは一人一組、もしくは二人一組でホームステイをしました。期間は短かったもののホストファミリーといろいろな話をしたり、一緒にバーベキューをしたりと、大変充実したホームステイだったようです。帰国の際には涙・涙のお別れでした。お互い「また絶対に会おうね」と約束をしていました。

シアトル市内研修 ~シアトル市内の様々な所に出向いて研修を行いました!

ベインブリッジ・アイランド&日系人強制排除メモリアル



シアトル市内からフェリーに乗り、対岸の島「ベインブリッジ・アイランド」に渡りました。そこでは、第二次大戦中、日系アメリカ人が強制排除させられた場所を訪れ、当時実際に強制移住をさせられた日系人の方から貴重なお話を聞きました。当時の日系人の苦悩について学びました。

メジャーリーグ観戦（マリナーズ戦）



アメリカと言えばメジャーリーグ。シアトル・マリナーズ対シンシナティ・レッズの試合を観戦しました。試合は5-3でマリナーズが勝利しました！

スターバックス・リザーブ



シアトルと言えば「スターバックスコーヒー」発祥の地。パイクプレイス・マーケットの一角にある第1号店は観光客が多くて入店するのも困難ですが、高級豆を取り扱う「スターバックス・リザーブ」に行き、コクのあるおいしいコーヒーをいただくことができました。

スペース・ニードル



高さ184mあるシアトルのシンボルタワーであるスペース・ニードルの展望台から見た景色は最高でした。当日は天気も良く、絶景が見られました。

パイクプレイス・マーケット



ダウンタウンの中心にあるパイクプレイス・マーケットは110年以上の歴史がある市場です。ここではFIUTSの先生から事前に課題が与えられ、1時間の制限時間内にその課題に沿ってマーケット周辺を散策して質問に答える活動を行いました。

現地の小学校訪問&日本文化プロセッション



現地の小学校を訪問し、日本文化に関するプロセッションを行いました。現地の生徒たちは皆興味津々に日本の文化について聞いてくれました（肖像権の関係で実際のプロセッションの写真はありませんが、上の写真は訪問した5年生のクラスの先生と撮った写真です）。

航空博物館



シアトルと言えば「ボーイング」の工場があることでも有名で、飛行機産業の盛んなところです。私たちもその一端を味わうべく、航空博物館に行きました。所狭しと多くの飛行機が展示されており、アメリカの航空の歴史がよく分かりました。